

一般社団法人 尾道青年会議所
2019年度 第4回 理事会



日時：2019年 4月 5日(金) 19:00 ~
場所：尾道国際ホテル

第4回 理事会

資料一覽

[議事次第]

1. 第4回 理事会

[理事長報告]

[事務局連絡]

[資料]

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 2月例会行事 事業報告(案) 決算(案) | 1—1～12 |
| 2. 3月例会行事 事業報告(案) 決算(案) | 2—1～10 |
| 3. 4月例会行事 事業計画(案) 予算(案) | 3—1～20 |
| 4. 家族会 事業計画(案) 予算(案) | 4—1～17 |

一般社団法人 尾道青年会議所
2019年度 第4回 理事会

日時：2019年 4月 5日（金）

19:00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. JCIクリード唱和
4. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配付資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第 1号議案 2月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 2号議案 3月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 3号議案 4月例会行事 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第 4号議案 家族会 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第 5号議案 その他
15. 協議事項
 - 第 1号議案 その他
16. 報告依頼事項
 - 第 1号議案 その他
17. 連絡事項
18. 監事講評
19. 次回開催日の確認
20. 点 鐘
21. 閉 会

理事長報告

3月 4日 (月)	3月合同委員会	於：ベイトウン尾道
3月 6日 (水)	第3回理事会	於：尾道国際ホテル
3月15日 (金)	3月例会・ブロック会長公式訪問	於：尾道国際ホテル
3月16日 (土)	尾道ライオンズクラブチャーター 60周年記念大会	於：西山別館
3月23日 (土)	日本J C総会	於：東京ビッグサイト
3月21日 (木)	春季ゴルフ大会	於：尾道うずしおカントリー
3月27日 (水)	第3回正副理事長会議	於：事務局
4月 2日 (火)	4月合同委員会	於：ベイトウン尾道
4月 5日 (金)	第4回理事会	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

4月12日 (金)	会員会議所会議	於：呉市内
4月13日 (土)	ブロックゴルフ大会	於：呉市内
4月16日 (火)	4月例会	於：西國寺
4月21日 (日)	家族会	於：尾道マリン・ユース・センター
4月26日 (金)	第4回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切4月22日 (月) 17:00まで	
4月27日 (土)	第76回尾道みなと祭	
~28日 (日)		於：尾道市内
5月 7日 (火)	5月合同委員会	於：ベイトウン尾道
5月 8日 (水)	第5回理事会	於：尾道国際ホテル
5月11日 (土)	ブロック野球大会	
~12日 (日)		於：大竹市内
5月20日 (月)	5月例会	於：しまなみ交流館
5月27日 (月)	第5回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切5月22日 (水) 17:00まで	

委員会報告

期間 2019年 2月25日～2019年3月25日

委員会名	日時	場所	議題
活気溢れる組織作り推進委員会	2月26日	事務局	3月例会について
	3月4日	ベイタウン尾道	3月例会、会員拡大の実践について
	3月8日	事務局	3月例会、会員拡大の実践について
	3月11日	大漁物産	3月例会について
	3月12日	事務局	3月例会、会員拡大の実践について
	3月17日	大漁物産	3月例会について
	3月20日	石森画材	3月例会について
地域の魅力創造委員会	2月27日	尾道市内	尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践 4月例会、夏期講習について
	3月4日	ベイタウン尾道	4月例会、夏期講習、会員拡大の実践について
	3月13日	事務局	4月例会について
	3月19日	西國寺	4月例会について
次代を担う宝育成委員会	3月4日	ベイタウン尾道	2月例会、家族会、会員拡大の実践について
	3月14日	桂馬	家族会について
			次代を担う宝育成事業の調査・研究・実践
	3月20日	尾道市内	家族会について
あるべき姿探求委員会	2月26日	301号室	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践 10月例会について
	3月4日	ベイタウン尾道	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践 会拡大の実践について
	3月12日	310号室	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践
地域活性化促進委員会	3月4日	ベイタウン尾道	尾道の伝統文化の調査・研究・実践
	3月6日	310号室	尾道の伝統文化の調査・研究・実践
	3月14日	310号室	尾道の伝統文化の調査・研究・実践
	3月18日	市役所	6月例会について
拡大研修委員会	3月4日	ベイタウン尾道	会員拡大の調査・研究・実践 5月例会について
	3月10日	今治タオル美術館	5月例会について
	3月14日	事務局	5月例会について
	3月19日	浄土寺	会員拡大の調査・研究・実践
総務広報委員会	3月4日	ベイタウン尾道	9月例会、会員拡大の実践について
	3月14日	事務局	例会・総会の設営及び運営 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議 事項

委員会名：次代を担う宝育成委員会

委員長名：加藤 雄大

(1) 議案名 2月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名 2月例会行事 テーマ 「食で育む命と未来」～“食べること”から見えるもの～

(3) 事業実施に至る背景

昨今、私たちが幼かった頃には聞いたことの無かった疾患にかかっている子どもを目の当たりにしたり、以前と比べて健康状態が変化しているという話を耳にする様になりました。

当委員会では、子どもたちの『食』環境の変化もその一因になっていると考えます。『食』は健康の維持促進に最も直結する切り口です。そのため、『食』という視点から、次代の宝である子どもたちの健康を育むために何ができるのかを考える必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）地域や家庭内で子どもたちの成長を見守る立場として、子どもたちにより一層健康になっていってもらうために、現代の子どもたちの『食』に関する課題や問題点を認識し、日常生活の中での『食』に対する意識や行動を変える為の一助とします。

(5) 実施日時 2019年 2月15日（金）19時00分～21時10分

(6) 場 所 尾道国際ホテル

(7) 参加人員 内部 56名 外部 0名 計 56名

（内部内訳：）

(8) 外部協力者 SHOKU LEAD 代表／管理栄養士 馬明 真梨子 氏

(9) 事業の目的は達したか？

アンケートの回答結果を見ても、講演を聴いて初めて知ったことや気づきがあった方や、日常生活の中で自分の意識や行動を変えてみようと思ったメンバーが多数いたこと。また、お子様がいらっしゃるメンバーからは、現在のお子様の食や体調に関して気になっていることのコメント、質問も多数頂くなど、例会の前後で意識の変化が見て取れたことから事業目的は達したと考えます。

(10) 実施上の問題点

ぜひお持ち帰り頂きたかった講演資料が何部か持ち帰られていなかった為、事前に資料を必ずお持ち帰り頂きたい旨をメンバーの皆様にもっとお伝えしておくべきでした。

(11) 次年度への引継ぎ事項

毎年の事ではありますが、2月例会は定時総会実施後に例会行事に移る為、その日の定時総会の終了時刻に応じて例会行事の時間を繰り上げてスタートするのか、例会行事を一部短縮して実

施するのかなど、定時総会が早く終わった場合と伸びた場合の両方の対応を事前にある程度考えておく必要があると考えます。

(12) 委員長所見

今回の例会では、①講師による講演、②委員会からのプレゼンテーションと2つの内容で例會行事を構成しました。講師による講演については、当委員会が1年間主なテーマとして取り上げたい『食を通じた健康づくり』の起承転結の【起】の部分として、メンバーに気づきを持って頂く、現状の問題点を認識して頂くということを狙いとしました。そして、委員会からのプレゼンテーションにおいては、当委員会がどういう方向性で1年間活動していきたいかという想いをお伝えさせて頂きました。こちらについては、過去に例のない取り組みという点で、手探りの部分もありましたが、アンケートにも多数のメンバーから『活動方針に興味を持てた』という回答を頂いていることから、実施した意味があったと考えます。

(11) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

2月例会アンケート集計結果（参考資料）

馬明真梨子先生アンケートへのコメント（参考資料）

第4回理事会 2019年 4月 5日

事業収支計算書(案)

事業名 2月例会行事「食で育む命と未来」～“食べる”から見えるもの～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				60,000	60,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出	7,000	7,000	0	(有)メディアジャンクション		
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計				7,000	7,000	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			企画費支出			0			
			演出費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			小計	0	0	0			
		本部関係費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
		渉外費支出			0				
		小計				0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			諸謝金支出			0			
			記念品代支出	10,800	10,800	0	(有)桂馬商店		
		小計				10,800	10,800	0	
		広報費支出	運営費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
消耗品費支出				0					
レンタル料支出				0					
作成費支出				0					
P R費支出				0					
小計				0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出			0					
	資料費支出			0					
	消耗品費支出	17,739	17,739	0	事務局				
	レンタル料支出			0					
小計				17,739	17,739	0			
報告書作成費支出	通信費支出			0					
	資料費支出			0					
	消耗品費支出			0					
	レンタル料支出			0					
小計				0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出			0					
	会場費支出			0					
	設営費支出			0					
	旅費交通費支出			0					
	運送費支出			0					
	レンタル料支出			0					
	保険料支出			0					
	飲食費支出			0					
アトラクション費支出			0						
小計				0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出			0					
	記念品代支出			0					
小計				0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出			0					
	交通費支出			0					
	宿泊費支出			0					
小計				0	0	0			
参加記念品代支出			0	0	0				
保険料支出			0	0	0				
通信費支出			0	0	0				
販売物品仕入支出			0	0	0				
雑費支出			0	0	0				
事業予備費支出				0					
余剰金					24,461				
支出合計				35,539	60,000				

●余剰金 ¥24,461 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

2月例会アンケート集計結果（参考資料）

●例会参加人数：56名

●アンケート回収枚数：41枚（回収率：73%）※次代を担う宝育成委員会メンバー8名を除く

1. 「食」に関連する事に興味がありますか？（※食べ物、食べ方、産地、料理、栄養素など）

ある・・・34名

ない・・・4名

どちらとも言えない・・・3名

2. 食事をしたり、食べ物を選んだりする際に「健康」のことを意識しますか？

意識する・・・23名

意識しない・・・10名（内、設問1で『ある』と答えた方 5名）

どちらとも言えない・・・8名（内、設問1で『ある』と答えた方 6名）

3. 講師の講演を聴いて、初めて知ったことや気づきがありましたか？

気づきがあった・・・37名

特に無かった・・・4名

4. 質問3で【気づきがあった】にチェックをされた方にお伺いします。

最も印象に残ったことはどのような点でしたか？（※キーワードだけでもご記入願います）

・カロリー摂取量の変化（2名）

・『食』を楽しめる子どもを育むことが大事

・炭水化物ダイエット（2名）

・炭水化物の摂取割合6：4について

・炭水化物を摂る事のメリットに気づいた（5名）

・肥満が減少、痩せが増加

・こ食、きょう食（8名）

・皆で食べる大切

・献立のポイント

・食育の課題（2名）

・食卓は子どもの学びと居場所

・食事の時間は子どもの成長を促す

・きょう食という言葉には耳馴染みがなかったが、興味を持った

・子どもの成長に合わせた知識や話題が必要

・生きる為に食べる（2名）

- ・楽しく食べる、誰とどう食べるか
- ・健康寿命と平均寿命（2名）
- ・毎日できる食実践が大事（継続⇒結果）
- ・パンの方が米よりも脂質が多い
- ・カロリーはしっかり摂って燃やす
- ・食育には食べる物だけではなく、家族で一緒に作る時間、食べる時間も大切（2名）

5. 講演を聴いて、日常生活の中で自分の意識や行動を変えてみようと思った点はありましたか？

あった・・・37名

（内、設問1・2で『ない』または『どちらとも言えない』と答えた方 15名）

なかった・・・1名

どちらとも言えない・・・3名

6. 講演の内容で、ご家族や同僚・友人などに話してみようと思った点はありましたか？

あった・・・38名

（内、設問1・2で『ない』または『どちらとも言えない』と答えた方 16名）

なかった・・・1名

どちらとも言えない・・・2名

7. お子様のいるメンバーの方々にお伺いします。

お子様の『食』に関連することや、健康状態、体調のこと等で心配なことや気になることはありますか？（例：肉や魚、野菜はほとんど食べず、とにかく白米しか食べない など）

- ・好き嫌いが多い
- ・小学生の息子、娘がダラダラと時間を掛けて食事をする。食事に集中しない。
- ・食事のマナー（をもっと身に付けて欲しい）
- ・朝に時間が無く、パンばかりになってしまう。（2名）
- ・パンや麺類が一日1回はある。
- ・アレルギーがある。（ことが悩み）
- ・食べる日と食べない日の差がある。（2名）
- ・お米をあまり食べない
- ・2番目の子どもが食に興味がない
- ・スナック菓子を毎日食べる
- ・食が細い
- ・子どもが魚を食べない
- ・食べるのが遅い
- ・食べたことの無いものを食べない
- ・お菓子、ファストフードが大好きでよく妻が食べさせている
- ・肉しか食べず困っています。マグロは好きです。
- ・白米ばかりを食べる

※別紙参考資料に上記記載内容への馬明氏からのコメント・アドバイスを記載※

8. 今後の当委員会の活動方針に興味を持って頂けましたか？

興味が湧いた・・・35名

興味が持てなかった・・・0名

どちらとも言えない・・・6名

馬明 真梨子 先生 例会アンケートへのコメント (参考資料)

ご質問への回答です。

それぞれコメントはしておりますが、ご質問の事柄が起きるには、家庭での食事環境、食事への価値観、食事知識、お子さんの発育発達状況、食べ方、食べさせ方など、それぞれ背景があるからこそ起きる事柄です。

ご質問頂いた方の状況が詳しくわかりかねますので、どこまでマッチするか分かりかねますが、ご参考にして頂けると幸いです。

●好き嫌が多い

講演時の資料内のおいしさの要因を示したスライドにありますように、好き嫌いと感じる要因は同様に様々な要因を秘めています。食感が苦手なのか、味が苦手なのか、食べにくいのか、切り方の問題なのか、怒られるからなど。また苦味のある食べものは、本能的に嫌います(避ける)。(嫌わない子もいます。)

一概に解決方法は断言できませんが、嫌いでも構わず食卓にあげましょう。また、会話が成り立つお子さんは何が嫌なのか聞いてみましょう。まだ会話ができないお子さんは何が嫌なのかを、観察してみましょう。食べられなくても、『味が嫌なんだね』など、怒らず共感してあげましょう。

食材に親しみを持つ、興味をもつことが好き嫌い克服にも一役買います。

一緒に買い物をする、冷蔵庫から出してもらう、野菜を触ってもらう、調理をする、畑仕事をするなど、食卓以外で食べものとの距離感を近づけてあげましょう。

●小学生の息子、娘がダラダラと時間を掛けて食事をし、食事に集中しない

テレビやおもちゃが周りにありませんか？

食卓はキレイですか？食べる時に足裏が床についていますか？

食事前にジュースやおやつは食べていませんか？

食事中に保護者が家事など他のことはされていませんか？

●食事のマナー (をもっと身に付けて欲しい)

お手本は大人です。まずは大人ができているか確認を。マナーが身につくには時間がかかります。会話の中で、『お茶碗はどっちだっけ？』、『背中ピンとなっている？』、『ひじついとるよ』、『ごちそうさま忘れとるよ』、など、繰り返し声をかけていけば大丈夫です。

学習している時期なので、完璧は求めない親の忍耐力も大切です。

●朝に時間が無く、パンばかりになってしまう (2名)

朝に時間がない要因は何でしょうか？

決してパンがいけないわけではありませんが(パンだけだと改善してほしいですが)、パンよ

りもお米と味噌汁にするほうが、1日のスタートする朝に身体の機能がより高まるので、オススメしています。作る側としても、時短なので楽だと感じています。

ちなみに我が家の長女(小2)は、ほぼ毎朝早く起き自分でお米をつぎ、味噌汁を温め食べています。自分がゆっくりできる時間を作るために起床時間も最近早めています。時間マネジメント、私達大人も見習いたいです。

●パンや麺類が一日1回はある

広島県はパンや麺の消費量が高いと言われています。パンや麺が悪いわけではなく、お米のほうがメリットや栄養面でも優れています。あくまで私の場合で、個人差もありますが、学校や身体を動かす時や仕事の時はお米を、休みの日や軽く食べる日、気分転換したい時はパン、ちょっと身体疲れた日は身体に優しいものやうどん、お好み焼き、という様な位置付けで選んでいます。週の8割はお米です。それは、お通じや身体の調子、料理の手間などから選んでいます。

身体の調子、お通じはいかがですか？

調子が良ければ、パンや麺類が一日1回というのが良いのだと思います。

●アレルギーがある(ことが悩み)

お子さんでしょうか？アレルギー負荷試験などで改善する方法もありますので、小児科でご相談されてみてください。

胃腸が弱ければ免疫力も低下します。食べ方(胃腸の筋トレ、よく噛む)、発酵食品(味噌汁など)をとる、など、和食中心にすることで、胃腸機能が高まり免疫力向上に寄与します。ここ数年は、アレルギー対応食品やお店も増えておりますので、食を楽しめる環境も増えていきます。

●食べる日と食べない日の差がある(2名)

食ベムラに関しては、1週間程度の幅をみて、必要な量が摂れていれば大丈夫です(大人も子供も)。食べない日、食べる日の差が出る原因が食欲なのか、食間が空いていないからか、食べにくいからか、調子が悪いから、たくさん遊んでお腹が減っている、ほとんど噛んでいないから食べる量が多いなど原因が必ずあります。

日常では、お子さんの体調(元気さ、顔色、排便状況)等を見ること、長期的には、体重や身長など発育状況が順調かを確認することで食べる量が見合っているかを確認できます。

食べないからいけない、食べ過ぎるからいけないではなく、それらの行動が出る要因はお子さんの状態から把握できますので、会話が成立する年齢であれば、お子さんに調子を聞いてみる、難しい幼児さんであれば排便や体調を確認してみてください。

●お米をあまり食べない

お米は食べる体力を鍛える主食です。身体は今食べている食べ物である程度機能は適応しますが、よく噛み胃腸を鍛える食べ物を食べる習慣が少ないと加齢とともに食べる量や食べら

れる体力が低下していきます。

大人の場合は、積極的に食べることをおすすめします。

お子さんの場合は、年齢にもよりますが、噛んで食べなければならない食べ物のお米よりも楽に食べることができる(噛まなくても食べられる柔らかい食材等)食材が多かったり、噛まなくても味をすぐ認識できる濃い味の食材が多かったりすれば、そちらを選んでしまいます。

● 2番目の子どもが食に興味がない

【興味を持たない理由が何なのか】によって解決策は異なりますが、『早く食べなさい』、『まだ食べてないの』などネガティブな声掛けはしていませんか？

またお子さんの生活リズムはお腹がすくリズムになっていますか？

食事中はみんな笑顔ですか？

上記の●好き嫌いが多いというお悩みへのコメントもご参考に、食事中以外でも食べものに触れる機会や家族だけでなく、友達や仲間と食事を囲む機会を沢山作ってあげることが大事だと思います。

● スナック菓子を毎日食べる

スナック菓子はエンptyフード(栄養の不足した食べ物)とされています。また摂らなくてもいい添加物等もとらざるを得ない食品です。

お子さんの場合は、『1回の食事で成長に必要な栄養素や量を摂りきれないのでおやつで足りないものを摂りましょう！』というアドバイスを1歳半健診や3歳児健診などの時にもお聞きになっているはず。まずは成長に必要な食事を整えることを優先してみましょう！必要な栄養が足りていればスナック菓子は欲しくなくなります。また味覚が敏感な子ども時期こそ、自然の味、味覚を獲得する学習期間です。スナック菓子はその味覚が鈍る(大人も)ので、友達と大人数でワイワイするとき、特別な時、ご褒美で、と決めてあげると良いでしょう。

本来のおやつの時間には、おにぎり、サンドイッチ、肉まん、果物、やきいも、ゼリー、ヨーグルト、せんべい、クッキーなどがおすすめです。(決して手作りをおすすめしているわけではありません！手の込んだおやつでなくて大丈夫！)

● 食が細い

食べる意欲が低い、食べる体力が低い、お子さんの性格など様々な要因はあります。

また未就園児さんは食べ方、噛み方などを学習している時期なので、食材の大きさや固さが合っていないから食が細い可能性もあります。他には食事中、他に興味があるものが目に入るなど環境も起因します。

背景により解決方法が異なりますが、食が細くとも、噛む意識を続けること(噛んで食べる食材を出すこと)で、食べる体力は育まれます。もちろん大人であっても同じことです。

身体の機能を高める＝食べる体力をつける⇒食べる量の改善に繋がります。また食事中が楽しくなく、食べる姿勢が悪いがために、噛めない、食べられない、食が細い、という子もい

ます。環境要因も見直してみましよう。

上記のおやつのお悩みでもコメントしたように、朝昼夕の3回の食事ではお子さんの成長で必要な栄養や量を補いきれないので、おやつ時間も意識していくことが大切です。

●子どもが魚を食べない

上記の好き嫌いのご質問、下記の●食べたことの無いものを食べないというお悩みへのコメントをご参照ください。なぜ魚を食べないかが大事ですよ。

食に溢れた社会ですが、何でも楽しく食べることができる子どもを育むことも親や大人の役割だと思えます。

●食べるのが遅い

食べることに集中できる環境ですか？

食べる姿勢は背中がピンと、足の裏が床についていますか？

食材の固さや大きさがお子さんに合っていますか？

スプーンやお皿がお子さんに合ったものですか？

●食べたことの無いものを食べない

大人も初めて食べる食べ物は怖くないですか？

例えばどのような食材を食べてくれないのでしょうか？

お子さんのご年齢はおいくつでしょうか？

年齢によって、性格によって解決策は変わってきますが、食べないからといって出さないのは良くないです。食べなくても、苦手でも、特に意識せず変わらず出してあげましょう。

こちらが気構えればお子さんも構えます。

また大人やお友達が美味しそうに食べている姿もお子さんの食べようの意欲を育みます。

上記の●好き嫌いが多いへのコメントも参考にしてみてください。

●お菓子、ファストフードが大好きでよく妻が食べさせている

奥様、そしてご家族の『食』への価値観の問題です。

ダメではなく、『なぜ食べさせるのか？』その理由がまず大切です。安いから、楽だから、かもしれません。食は選び方によって、お子さんの食べる体力や意欲、健康を育みます。食べていけないではなく、頻度の問題です。

食べる体力のあるお子さんはファストフードやお菓子ではその場しのぎであり、すぐにお腹が減ってまた何か買わないといけなくなる場合があります。

(我が家の場合、外食をお米にしないとおやつ時間には「〇〇買って」とせがまれます。

ですが、それが旅行の場面なのか、家族での外出の場面なのかにもよります。大事なことは何のためにその食事を選んでいるのかです。)

『今日は特別ね』と言って食べるのか、『面倒だからこれ食べてね』と言って食べるのかでは家庭での食事の在り方が異なります。

●肉しか食わず困っています。マグロは好きです。

上記の●好き嫌いが多く、●食べたことの無いものを食べないというお悩みへのコメントをご参照ください。

お肉の味付けが濃くありませんか？

私達の身体は炭水化物が主なエネルギー源ではありますが、手っ取り早くたくさんのエネルギーを得るためには、脂質を選びます。糖、脂質が好まれる理由は身体の本能です。

しかし、足りないと感じるということは日常的に脳や身体のエネルギー源となっている炭水化物が足りていない可能性はあります。

このような要因と共に、大人がご飯を食べていない、少ないなども原因になります。

会話が成り立つお子さんであれば、食事中に『ご飯も食べようね』、『ご飯をしっかり食べる方がお肉がもっと美味しくなるよ』、などポジティブワードで継続的に声をかけていくことが大切です。

●白米ばかりを食べる

上記質問と同様です。【ばっか食べ】をしているお子さんは例えば、将来スポーツをすることになって身体を強くしたい、といった時に、自分に必要な量を食べるスキルが不足しており、苦戦する子が多くいます。

ポジティブな声掛けをしていくとともに、噛んで食べることができるよう分づき米にしたり、麦ごはんや雑穀ごはんにしたりと会話や食材でのアプローチが必要です。

以上です。

食べ方や食材の効果、食卓の在り方は即効的ではありません。また魔法でもありません。ですが、食事に対する想いやワクワク、楽しみ、美味しいはお子さんの心にとっては温かい魔法(愛情)となります。

これは【お子さんを想う、身体を想うこと＝食を想う、考えること】であると私は考えています。そして『想うこと』は皆様自身の意識さえあれば良いのです。

上記コメントはキッカケにしかすぎないかもしれませんが、食を大事に、食で笑顔になるお子さんが益々元気で笑顔になり、皆様のご活動が益々のご発展されることを祈念しております。

SHOKU LEAD 代表/管理栄養士
馬明真梨子

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：活気溢れる組織作り推進委員会
委員長名：池田 知和

(1) 議案名

3月例会行事 事業報告（案） 決算（案） に関する件

(2) 事業名

3月例会行事 テーマ「100%例会だよ！全員集合！」

(3) 事業実施に至る背景

近年、例会を欠席された際に他LOMの例会に出席して欠席を補正される方も少なくなっており、結果として出席率が低迷しているのが現状です。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）例会への出席率が向上することにより、委員会メンバー同士の絆を強くし、さらには尾道青年会議所が活気溢れる組織になっていくことを目的とします。

(5) 実施日時 2019年3月15日（金） 19:00～21:00

(6) 場 所 尾道国際ホテル

(7) 参加人員 内部73名 外部20名 計89名
(内部内訳：出席69名 アテンド：4名 外部内訳：ブロック運営団20名)

(8) 事業の目的は達したか？

今回の例会テーマ「100%例会だよ！全員集合！」とさせていただいた通り、100%出席例会を達成することが出来ました。アンケート結果でもありましたが、普段あまり会わない方との交流も図れており、目的は達したと考えます。

(9) 実施上の問題点

事前に他LOMの例会日を全て調べていただきましたが、2か月前に調べていたので、例会日の変更があり、アテンドに行かれる方にご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。

(10) 次年度への引継事項

ブロック運営団の公式訪問がある時は、例会終了後の懇親会の会場と例会会場が同じ部屋で行われる場合があります。その際には、丸テーブル指定になる事と例会終了後の会場準備も速やかに行わなくてはならないため、運営団の皆様の待機時間が長くなることが予想されます。別会場であれば問題はありますが、会場が同じ場合は懇親会の会場を変更することも必要なのではな

いかと思います。

(11) 委員長所見

本来であればメンバー全員が当日の例会に出席して100%例会になることが最高の結果だとは思いますが、何名かの方はどうしても当日の調整がつかず出席できませんでした。しかし、欠席された方には他LOMのアテンドに行ってもらい100%例会を達成することができ感謝しております。ありがとうございました。今後も、アテンドを活用しながら出席率は上げていくべきだと思います。少しでも多くのメンバーの協力を得ながら事業を開催していくことが活気溢れる組織への第一歩であろうと思います。

例会当日、委員会メンバー全員で壇上に上がって発表させて頂きました。ブロック運営団が来られることもあり、何度もリハーサルをして、委員会メンバー全員が同じ緊張感を味わえたことで、委員会内の結束が深まったと感じております。ただ、発表に関しては厳しい意見も頂きました。もっと早い段階から例会内容を完成させ、練習時間を増やし、暗記して発表出来るぐらいであればもっと説得力のある例会になったと思います。

委員長・副委員長の皆様には委員会メンバーへのお声かけ、アテンドへの同伴などご協力いただきまして本当にありがとうございました。本例会が今後の事業に向けて皆様の一助になれば幸いです。

(13) 添付資料

- 事業収支計算書（案）
- 収支計算明細書（案）
- 出席確認手順（参考資料）
- アンケート結果（参考資料）

第4回理事会 2019年 4月 5日

事業収支計算書(案)

事業名 3月例会 テーマ「100%例会だよ！全員集合！」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				60,000	60,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出	7,000	7,000	0	(有)メディアジャンクション	
			運送費支出			0		
				レンタル料支出			0	
				小計	7,000	7,000	0	
			企画演出費支出	人件費支出			0	
		食事代支出				0		
		企画費支出		13,400	13,000	400	シャフト様	
		演出費支出				0		
				旅費交通費支出			0	
				小計	13,400	13,000	400	
			本部関係費支出	人件費支出			0	
		食事代支出				0		
		会場費支出				0		
		設営費支出				0		
		旅費交通費支出				0		
		通信費支出				0		
		運送費支出				0		
		消耗品費支出				0		
		レンタル料支出				0		
		保険料支出				0		
				渉外費支出			0	
				小計	0	0	0	
			講師関係費支出	食事代支出			0	
		旅費交通費支出				0		
		宿泊費支出				0		
		保険料支出				0		
		謝礼金支出				0		
		会合費支出				0		
				記念品代支出			0	
				小計	0	0	0	
			広報費支出	運営費支出			0	
		会場費支出				0		
設営費支出				0				
通信費支出	5,464	5,464		0	切手 封筒			
消耗品費支出				0				
レンタル料支出				0				
作成費支出				0				
		P R 費支出			0			
		小計	5,464	5,464	0			
	資料作成費支出	通信費支出			0			
資料費支出		1,164	1,164	0	アンケート ゲーム 手紙			
消耗品費支出				0				
レンタル料支出				0				
		作成費支出			0			
		小計	1,164	1,164	0			
	報告書作成費支出	通信費支出			0			
資料費支出				0				
消耗品費支出				0				
レンタル料支出				0				
		作成費支出			0			
		小計	0	0	0			
	懇親会費支出	人件費支出			0			
会場費支出				0				
設営費支出				0				
旅費交通費支出				0				
運送費支出				0				
レンタル料支出				0				
保険料支出				0				
飲食費支出				0				
		アトラクション費支出			0			
		小計	0	0	0			
	渉外費支出	役員渉外費支出			0			
記念品代支出				0				
		小計	0	0	0			
	旅費交通費支出	旅費支出			0			
交通費支出				0				
宿泊費支出				0				
		小計	0	0	0			
		参加記念品代支出			0			
		保険料支出			0			
		通信費支出	432	540	-108	振込手数料		
		販売物品仕入支出			0			
		雑費支出			0			
	事業予備費支出			0				
余剰金					32,832			
支出合計				27,460	60,000			

●余剰金 ¥32,832 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

100%例会を行う為に行った手法

1、例会の案内文書を1カ月早くに配信

通常、例会の案内文書は例会月の初めの理事会で審議可決後に配信しております。

そうなると、例会開催日までの期間は10日前後しかなく、また出欠の返信締め切りも一週間程度しかございません。

早期に配信することで、仕事の都合をつけて出席して頂き易くしました。

2、メンバー全員に電話をして出席のお願い

近年、ほとんどのメンバーがSNSによって出欠確認をしていると思います。

メンバーに直接話をして、出席してほしいという思いを伝える事により出席率の向上につながるのではないかと考えました。

3、他 LOM へのアテンダンスの活用

例会当日どうしても都合がつかず欠席される方や、当日体調不慮で欠席される方もいます。

一般社団法人尾道青年会議所の運営規定 第2章 第8条 4 にあるように、「例会を欠席する場合又は欠席した場合には、当該例会の直前の例会日から次の例会日までの間に他 JC の例会に出席し、その出席証を所轄する委員会に提出すれば欠席を補正することができる」とありますので、当日どうしても来られない方はアテンダンスに行っていました。

4、感謝の手紙とともにパズルピースの送付

感謝の手紙と一緒にパズルのピースを全メンバーに配布させていただきました。

例会当日、パズルのピースを持参していただかないとパズルが完成しないのでこの例会にはあなたが必要ですという責任感をメンバーの皆様にも感じてもらう事ができたのではないかと思います。

そして、パズルを完成することによって、一体感を醸成することができたと思います。

5、感謝を伝える

出席してくれたメンバー全員に感謝の気落ちを電話で伝えさせていただきました。

お願いし感謝を伝えることでコミュニケーションが図れ、より良い人間関係が形成されていくと思います。

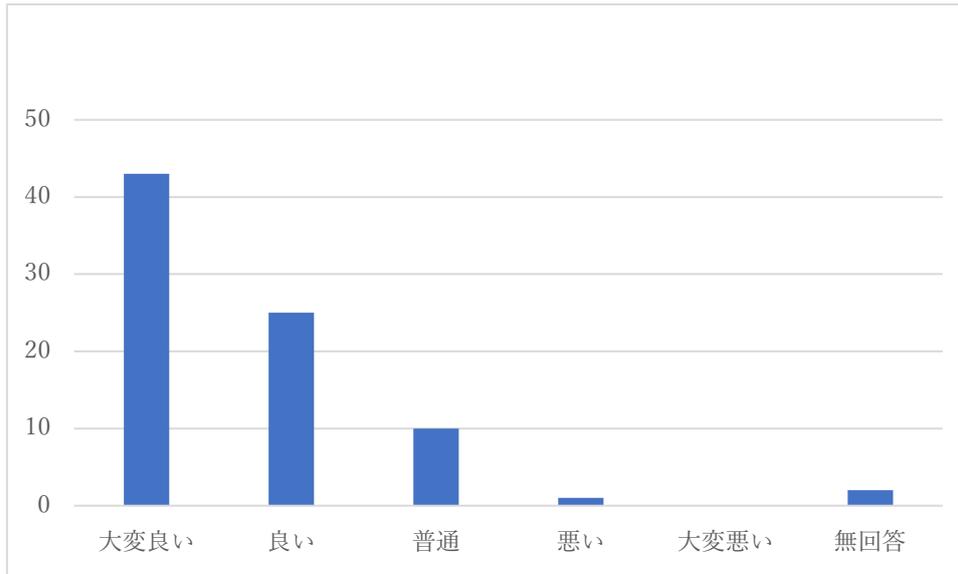
そうすると自然と出席率向上に繋がると考えました。

3月例会アンケート集計（参考資料）

アンケート回収枚数 81名分

1、内容について

・大変良い	43名	・良い	25名	・普通	10名
・悪い	1名	・大変悪い	0名	・無回答	2名



（良かった点）

- ・ゲームが楽しかった
- ・グーグルのチーム作りはとても参考になった。
- ・今までの体験で組織を理解していたが、理論的に理解が出来た。
- ・ゲームがリアルだった。
- ・参加することの意義、大切さを再確認できた。
- ・改めて青年会議所の良さを感じることが出来た。
- ・全員で参加することの大切さを共有できた。
- ・出席率の向上につながる。
- ・心理学に基づいた分かりやすい内容で、ゲームも楽しめた。
- ・改めて初心について考えることが出来た。
- ・分かりやすく、パワーポイントにまとめられていた。
- ・太田さんの説明が良かった。
- ・委員会運営の参考になる事が沢山あった。
- ・委員会全員で発表していて、凄いと思った。
- ・改めて、組織について人間関係や思考について考えることが出来た。

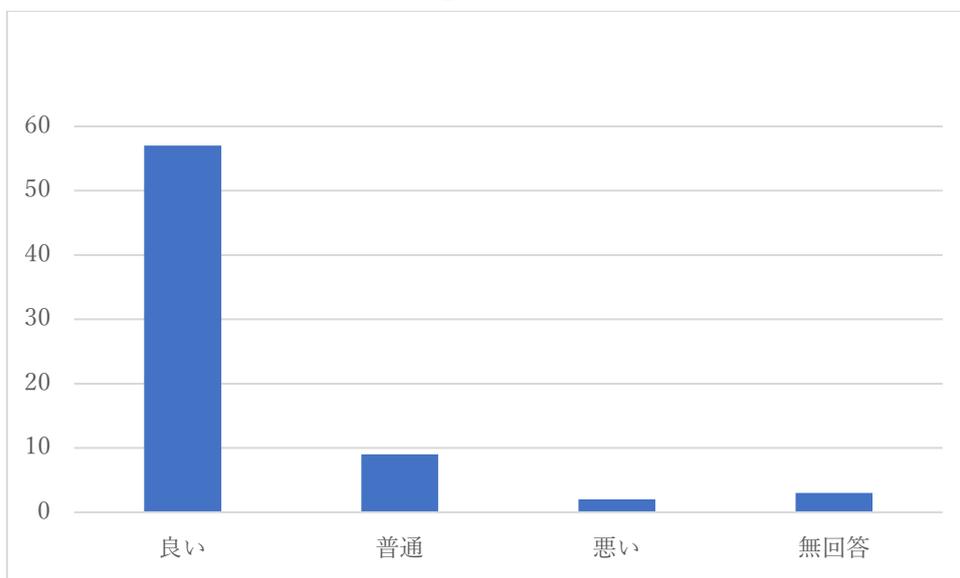
- ・手作りでよく考えていた。
- ・委員会メンバーの頑張りを感じた。
- ・活動について見直すことが出来た。
- ・心理的安全性の素晴らしさを知ることが出来た。
- ・委員会で初めてあった人や、久しぶりに会えた。

(悪かった点)

- ・内容が多い。
- ・ゲームにもう少し工夫が欲しかった。
- ・内容が薄い。
- ・活気が無い。
- ・ゲームの緊張感が無かった。
- ・聞く時間が長い。
- ・もう少し、簡潔に分かりやすくしてほしい。
- ・内容が良くない。
- ・発表が単調。
- ・このような内容なら覚えて、もっと熱く思いを込めた発表でないと伝わらない。

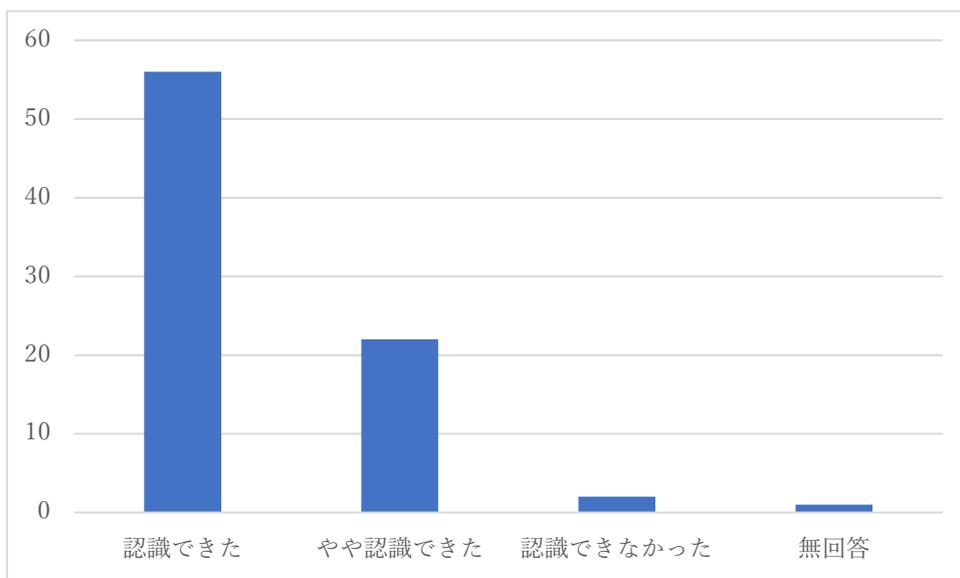
2、満足度

・良い 57名 ・普通 9名 ・悪い 2名 ・無回答 3名



3、青年会議所の魅力を再度認識することができましたか？

・認識できた 56名 ・やや認識できた 22名
 ・認識できなかった 2名 ・無回答 1名

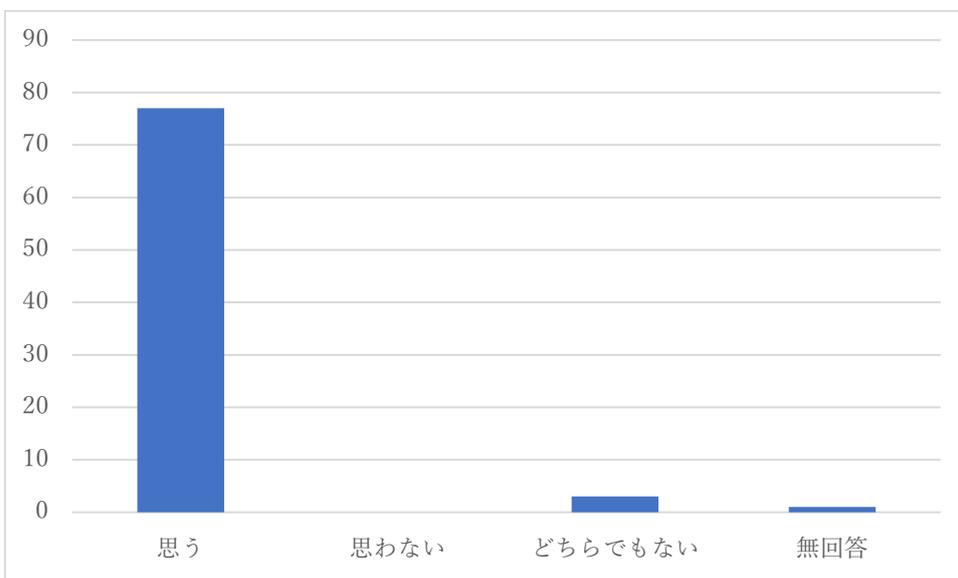


4、本日はなぜ出席されたのでしょうか？

- ・目的がしっかりしており、パズルピース郵送の発想が良かった。
- ・100%例会と言われたから。
- ・会員として出席する事が当たり前だと考えているから。
- ・時間があったから。
- ・スケジュール調整が出来たので。
- ・楽しそうだったから。
- ・100%例会のプレッシャーがあったから。
- ・定款に書いてあるから。
- ・義務であるから。
- ・電話がかかってきたから。
- ・自分の責任感が強いため。
- ・人のため。
- ・お願いされたから。
- ・欠席してしまうと、迷惑かけると思ったから。
- ・もともと出席する予定だったが、いつもより声掛けがあり必ず出席しようという意思が強くなったから。
- ・山北理事長を盛り上げたいから。
- ・学びを得るため
- ・しかたなく。
- ・ブロック公式訪問のため。

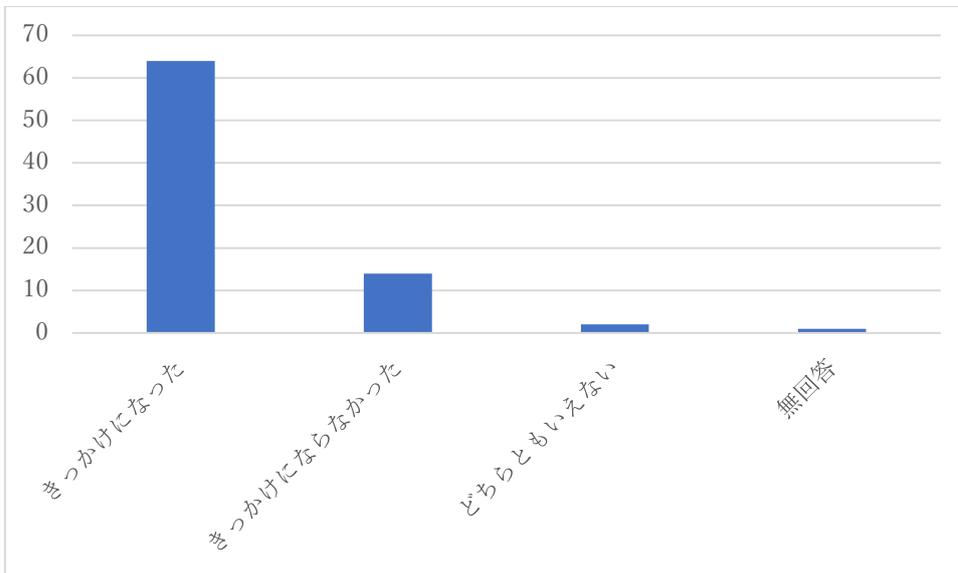
5、組織において出席する事は必要だと思いますか？

・思う 77名 ・思わない 0名 ・どちらでもない 3名 ・無回答 1名



6、出席について考えるきっかけになりましたか？

・きっかけになった 64名 ・どちらともいえない 14名
・きっかけにならなかった 2名 ・無回答 1名



(きっかけになった理由)

- ・外に出ることの重要性を感じた。
- ・組織について再考させられたから。
- ・グーグルの例で、出席の再認識が出来た。
- ・強い組織を作るには、顔を合わせる事が大切だと思った。

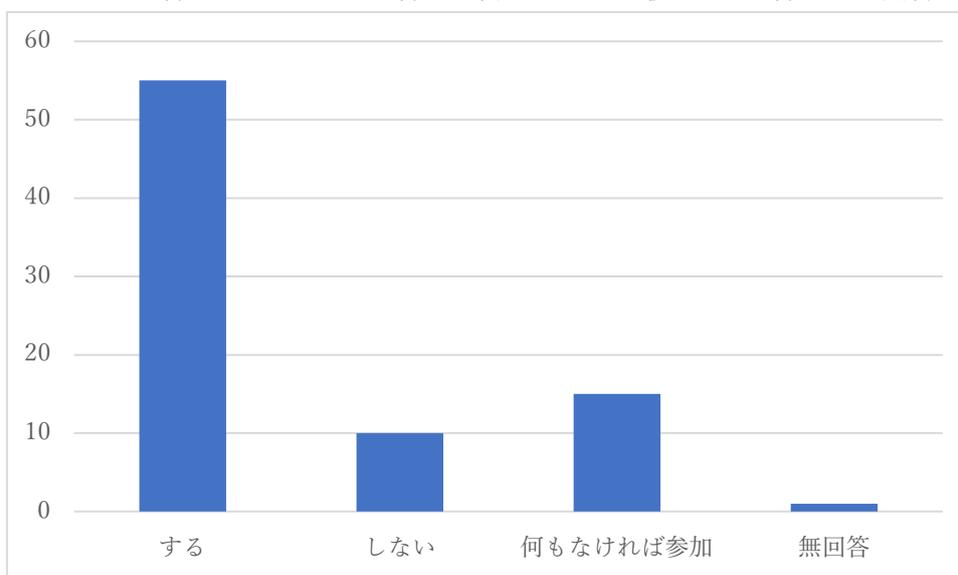
- ・出席は当然。
- ・自社に考えを置換えることが出来た。
- ・様々な角度からの出席の必要性が理解できた。

(ならなかった理由)

- ・出席するのは基本だが、出来なくてもしょうがない。

7、今後の事業に積極的に参加されますか？

・する 55名 ・しない 10名 ・何もなければ参加 15名 ・無回答 1名



8、ご意見・ご要望・ご感想

- ・仮入会研修等で近年入会者にしてもらいたい。
- ・出席するデメリットもある。
- ・心理的安全性と言うものを知らなかった、もっと勉強したい。
- ・伝統は大切だが、現代の20代に合わせた組織作りをしないと先は無いです。
- ・良い組織にするには、コミュニケーションの必要性、相手を理解し一人ずつ話し方を変える、自分の芯をブラさないことの3つしかない。
- ・もっとよりよい組織づくりの勉強があればよいと思う。
- ・出席する事は大切だと思いますが、そこに本人の「出席しよう」「出席したい」という意識が大前提にあると思う。
- ・ゲームの委員長役を出席率の悪い人にやってもらえば良かった。
- ・例会の内容が高まれば出席率は高まると思う。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：地域の魅力創造委員会

委員長名：大本誠

(1) 議案名 4月例会 事業計画（案） 予算（案）に関する件

(2) 事業名 テーマ「承前啓後」～尾道のお寺と商人～

(3) 事業実施に至る背景

本年、開港850周年を迎える我々のまち、尾道。

この節目の今、我々がまちを想い、まちのために活動していることは偶然ではありません。850周年の歴史をさらに次代へ繋いでいくために、そして未来のまちを創造するために、まずは我々が、先人たちが紡いできた歴史を学ぶことが必要であると考えます。

(4) 事業目的（趣旨）

a. (対外)

b. (対内) 本例会では尾道の代表的な文化であるお寺に焦点を置き、お寺と商人との関係性や長年支えてこられた歴史を学ぶことで、現代の我々青年経済人が、未来に向けどのように関わり、引き継いでいくべきか考えることを目的とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年4月16日（火） 19時00分～19時20分 セレモニー
19時20分～20時50分 例会行事
20時50分～21時00分 セレモニー

b. 場 所 西國寺 金堂

c. 予算総額 ￥60,000（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 73名 外部 名 計 73名

(内部内訳：)

e. 動員計画

f. 外部協力者 尾道市 文化振興課 主任 西井 亨 氏

西國寺 副住職 麻生 裕雄 氏

g. 実施組織・推進リーダー 地域の魅力創造委員会 委員 高橋洋樹

h. 実施手順・プログラム

2019年2月27日（水）	第2回正副理事長会議	協議
2019年3月 6日（水）	第3回理事会	協議
2019年3月27日（水）	第3回正副理事長会議	審議
2019年4月 5日（金）	第4回理事会	審議
2019年4月16日（火）	4月例会	実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

今回の例会は国の重要文化財『西國寺金堂』で行います。西國寺金堂は、建立以来、尾道の商人達が航海の無事や商業の発展の祈願を行っていた神聖な場所です。

例会行事の導入として、本例会の全体的な内容をより理解を深める為に委員会メンバーの作成し

たオープニング動画を流します。また、『尾道のお寺と商人』という演題で尾道市文化振興課主任である西井亨氏をお迎えし、実際に『金堂』を見ながら金堂が建てられた理由、建築様式、商人との深い関りを説明していただきます。写真を見て説明するだけでなく実際にその場に立つことで視覚、聴覚、嗅覚、触覚で体感していただきたいと思います。さらに、尾道青年会議所OBでもある、西國寺麻生裕雄副住職に『尾道のお寺と商人』についての法話を行っていただきます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

オープニングに委員会作成の動画を上映することでより例会内容の理解を深めていただきます。また、西國寺の重要文化財『金堂』にて、厳かな雰囲気の中、凜とした緊張感を持ち、数百年という歴史に触れることで、より深く記憶に刻まれる例会となることを期待します。

(8) 審議のポイント

内容、予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) オープニング動画のイメージを教えてください。

対応) 本例会の理解を深めていただく内容を考えています。日中の西國寺の様子も流す予定です。

意見) パワーポイントの使用をしたり資料配布等がありますか？

対応) パワーポイントは使いますが資料はございません。

意見) タイムスケジュールの質問時間がないですか設けてはどうですか？

対応) 設けるように致します。

意見) 例会を終えてメンバーに期待することはありますか？

対応) お寺と商人との関係性や長年支えてこられた歴史を学び、現代の私たちが、未来に向けどのように関わり、引き継いでいくべきか考えていただきたいと思います。

意見) 仮入会員、拡大候補者をお呼びしてもいいですか？

対応) 問題ございませんのでお誘いください。

意見) 金堂はあまり広くないので席を設けてパワポを投影するのが、狭い可能性があります。事前に現場確認をしっかりとされた方がよいのではないのでしょうか？

対応) 現場確認を行いました。特に問題はありませんでした。

(10) 他委員会への依頼事項等

お寺という普段の例会とは違う場所ですので、多くの皆様に出席していただけるよう委員長より参加のお声掛けをお願いします。なお、お車で来られる際は花見時期で混雑が予想されますので、できるだけ乗り合わせてお越しくださるようお願いいたします。また、今回の例会会場は国の重要文化財となりますので飲食厳禁、喫煙も所定の場所で行うようお願いいたします。

(11) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

4月例会行事概要 (案)

- 講師プロフィール（案）
- 4月例会タイムスケジュール（案）
- 4月例会会場レイアウト図（案）
- 4月例会会場（案）
- 4月例会駐車場（案）
- 4月例会看板（案）
- 4月例会アンケート（案）
- 4月例会案内（現役会員用）（案）
- 4月例会案内（特別会員用）（案）

第4回理事会 2019年 4月 5日

事業収支予算書(案)

事業名 「承前啓後」～尾道のお寺と商人～

収入の部		前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目			
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入			0	
	登録料収入	登録料収入			0	
	販売収入	販売収入			0	
	広告料収入	広告料収入			0	
	負担金収入	負担金収入			0	
	雑収入	雑収入			0	
	国庫補助金収入	国庫補助金収入			0	
	地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入			0	
	民間補助金収入	民間補助金収入			0	
補助金等収入	国庫補助成金収入	国庫補助成金収入			0	
	地方公共団体補助成金収入	地方公共団体補助成金収入			0	
	民間補助成金収入	民間補助成金収入			0	
	寄付金収入	寄付金収入			0	
募金収入	募金収入			0		
収入合計			0	60,000	-60,000	

支出の部		前年度予算	本年度予算	差異	備考		
大科目	中科目	小科目	細目				
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出		0		
			食事代支出		0		
			会場費支出		7,000	-7,000	ひまわり保育園
			設営費支出		216	-216	ダイソー 靴用ビニール袋 110枚
			運送費支出		0		
			レンタル料支出		0		
			小計	0	7,216	-7,216	
			企画演出費支出	人件費支出		0	
				食事代支出		0	
				企画費支出		0	
		演出費支出			0		
		旅費交通費支出			0		
		小計		0	0	0	
		本部関係費支出	人件費支出		0		
			食事代支出		0		
			会場費支出		0		
			設営費支出		0		
			旅費交通費支出		0		
			通信費支出		0		
			運送費支出		0		
			消耗品費支出		0		
			レンタル料支出		0		
			保険料支出		0		
		渉外費支出		0			
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出		0		
			旅費交通費支出		0		
			宿泊費支出		0		
			保険料支出		0		
			諸謝金支出		0		
			記念品代支出		10,800	-10,800	もち吉 西井様 西國寺様分
		小計	0	10,800	-10,800		
		広報費支出	運当費支出		0		
会場費支出			0				
設営費支出			0				
通信費支出			0				
消耗品費支出			0				
レンタル料支出			0				
作成費支出			0				
PR費支出			0				
小計	0	0	0				
資料作成費支出	通信費支出		0				
	資料費支出		219	-219	事務局		
	消耗品費支出		0				
	レンタル料支出		0				
小計	0	219	-219				
報告書作成費支出	通信費支出		0				
	資料費支出		0				
	消耗品費支出		0				
	レンタル料支出		0				
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出		0				
	会場費支出		0				
	設営費支出		0				
	旅費交通費支出		0				
	運送費支出		0				
	レンタル料支出		0				
	保険料支出		0				
	飲食費支出		0				
アトラクション費支出		0					
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出		0				
	記念品代支出		0				
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出		0				
	交通費支出		0				
	宿泊費支出		0				
小計	0	0	0				
参加記念品代支出		0	0				
保険料支出		0	0				
通信費支出		0	0				
販売物品仕入支出		0	0				
雑費支出		0	0				
事業予備費支出		41,765	-41,765				
支出合計			0	60,000	-60,000		

収支予算明細書(案)

事業名 「承前啓後」～尾道のお寺と商人～

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
合 計				60,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	7,000	ひまわり保育園
	会場設営費支出	設営費支出	靴用ビニール袋(110枚)	216	ダイソー
	小 計			7,216	
	資料費作成支出	資料費支出	アンケート資料	219	事務局 73名×3円×1枚
	小 計			219	
	講師関係費支出	記念品代支出	記念品代	10,800	もち吉 西井様 西國寺様分
	小 計			10,800	
	小 計			0	
小 計			0		
	参加記念品代支出				
	保険料支出				
	通信費支出				
	販売物品仕入支出				
	雑費支出				
事業予備費支出				41,765	
合 計				60,000	

4月例会行事概要（案）

オープニング

本例会の内容をよりメンバーに興味を持ち、理解していただくため委員会メンバーで作成したオープニング動画を流します。

講演内容

『尾道のお寺と商人』という演題で、実際に西國寺の『金堂』を見ながら金堂が建てられた理由、建築様式、商人との深い関りを西井先生に説明していただきます。

西國寺麻生裕雄副住職による法話

真言宗醍醐派の大本山である西國寺麻生裕雄副住職による『尾道のお寺と商人』について法話を行っていただきます。

講師選定について

講師の西井先生は、尾道市の文化振興課にて14年勤務されており、考古学（旧石器～縄文時代、中世）。埋蔵文化財に関する仕事を専門分野とされています。平成20年度からの歴史文化基本構想策定や歴史的風致維持向上計画、そして、平成27年度からは、日本遺産を担当。観光、都市計画部門と連携しながら、歴史文化を活かしたまちづくりに携わられており、尾道の歴史に関して豊富な知識をお持ちです。尾道のお寺の魅力について講演をされるには適任な方だと思います。

会場選定について

西國寺金堂を選定した理由としては、尾道の旧市街地の文化財のうち重要文化財に指定されているものは14カ所です。その中で例会のできるお堂は4カ所。建立からの歴史、宗派の大本山であるということ、過去商人から寄進された記録を見ることができ、商人との繋がりが深かったこと、駐車場の確保の観点から西國寺金堂を選定しました。

尾道青年会議所はまちづくりの団体です。まちを知らずにまちづくりは出来ません。まちを知るにはまちに出ること、そしてまちの魅力の源となってきた文化を知るには文化に触れることがとても重要と考えます。今回の例会は国の重要文化財『西國寺金堂』で行います。西國寺金堂は、尾道の商人達が航海の無事の祈願を行っていた神聖な場所です。実際に重要文化財を見ながら講師の先生には説明をしていただきます。写真では伝わらない金堂の建築様式、厳かな雰囲気の中、凜とした緊張感を持ち、数百年という歴史、尾道の商人達の想いに触れながら例会を行うことで尾道国際ホテルでは体験できない厳粛な雰囲気に触れることができ、新たなお寺の魅力に気付くことができると思い会場を選定しました。

講師プロフィール(案)

講師 尾道市 文化振興課 文化財係 主任 西井 亨
プロフィール 平成17年尾道市 文化振興課 文化財係 主任学芸員 就任
講演歴 尾道ロータリークラブ 尾道商工会議所等
出演番組
NHK総合 ブラタモリ
フジテレビ もしもツアーズ
日本テレビ 遠くへいきたい



4月例会 タイムスケジュール (案)

場所：西國寺 金堂

19：00 ～例会セレモニー(20分)

19：20 ～講師入場(2分)

19：22 ～理事長挨拶(3分)

19：25 ～会場準備(2分)

19：27 ～委員長趣旨説明(1分)

19：28 ～動画(5分)

19：33 ～講演(60分)

20：33 ～麻生裕雄副住職法話(5分)

20：38 ～質疑応答(5分)

20：43 ～副理事長謝辞(2分)

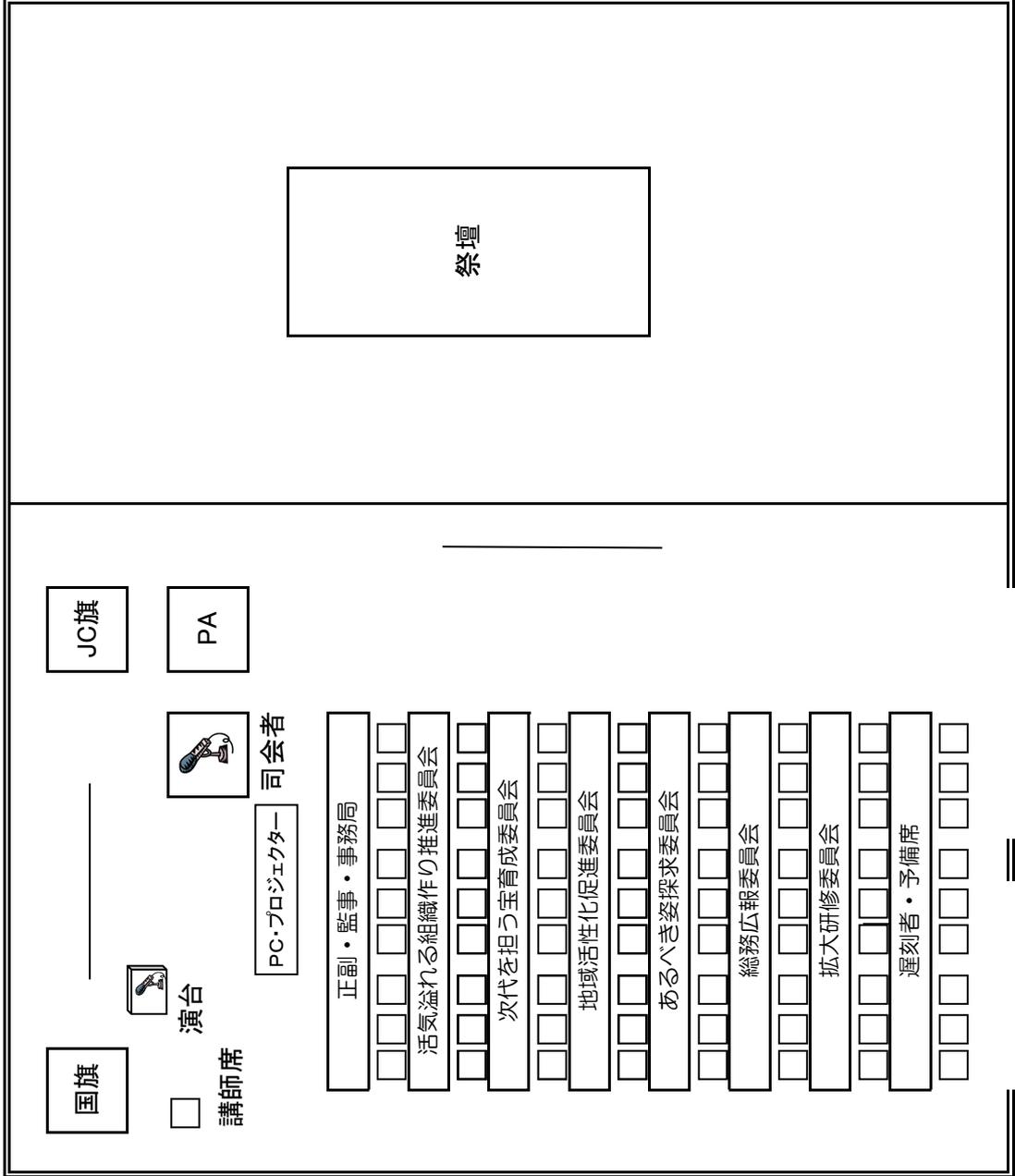
20：45 ～講師の退場(2分)

20：47 ～アンケート記入(3分)

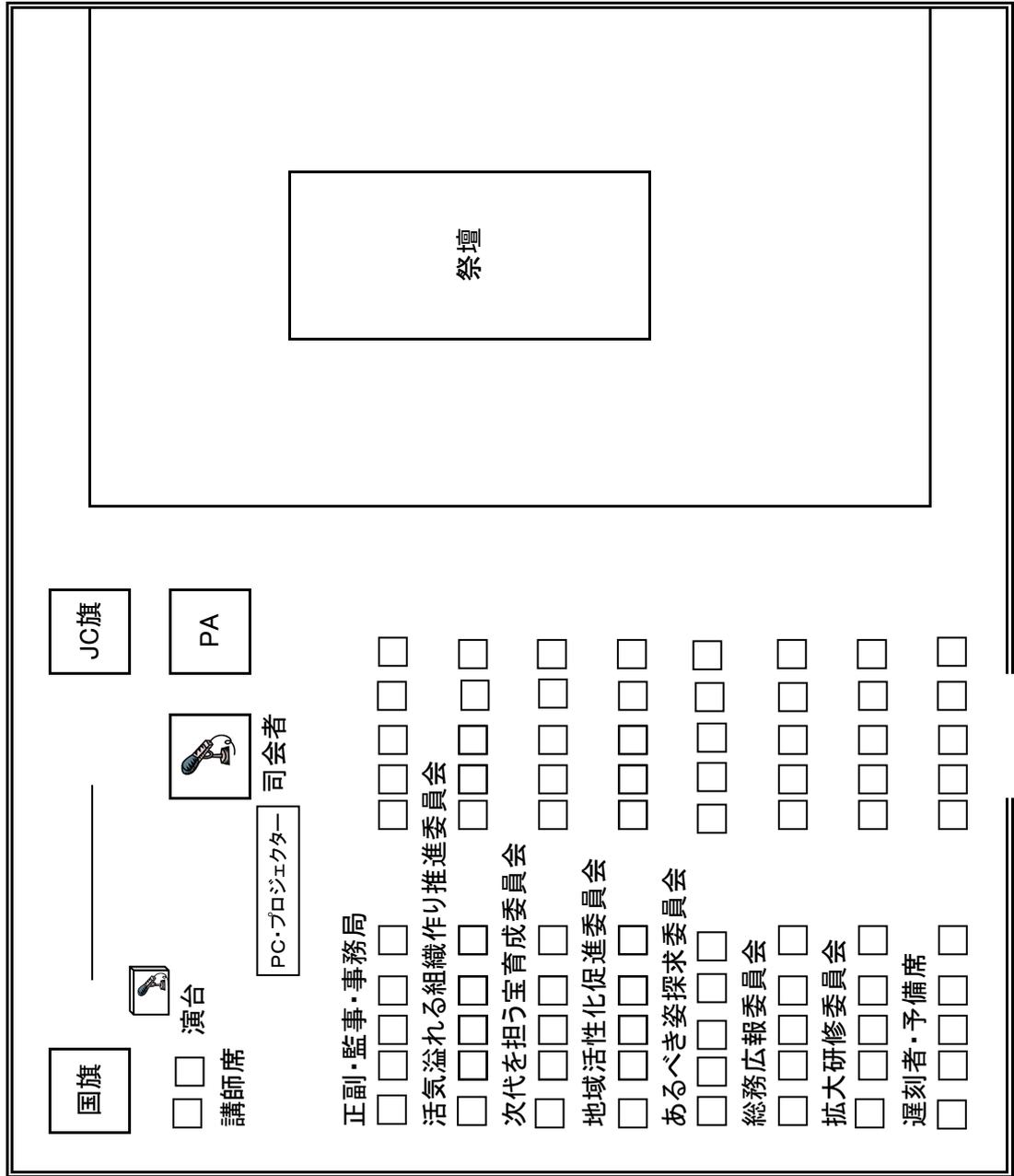
20：50 ～例会セレモニー(10分)

21：00 終了

4月例会会場レイアウト図(案)



4月例会会場レイアウト図(案)



4月例会 例会会場（案）

西國寺 金堂

至徳3年（1836年）備後国守護大名山名氏により建立。大正2年（1913年）4月14日に重要文化財に指定。

重要文化財とは

重要文化財（じゅうようぶんかざい）は、日本に所在する建造物、美術工芸品、考古資料、歴史資料等の有形文化財のうち、歴史上・芸術上の価値の高いもの、または学術的に価値の高いものとして文化財保護法に基づき日本国政府（文部科学大臣）が指定した文化財を指す。

例会会場 外観





例会会場 内部



金堂 祭壇

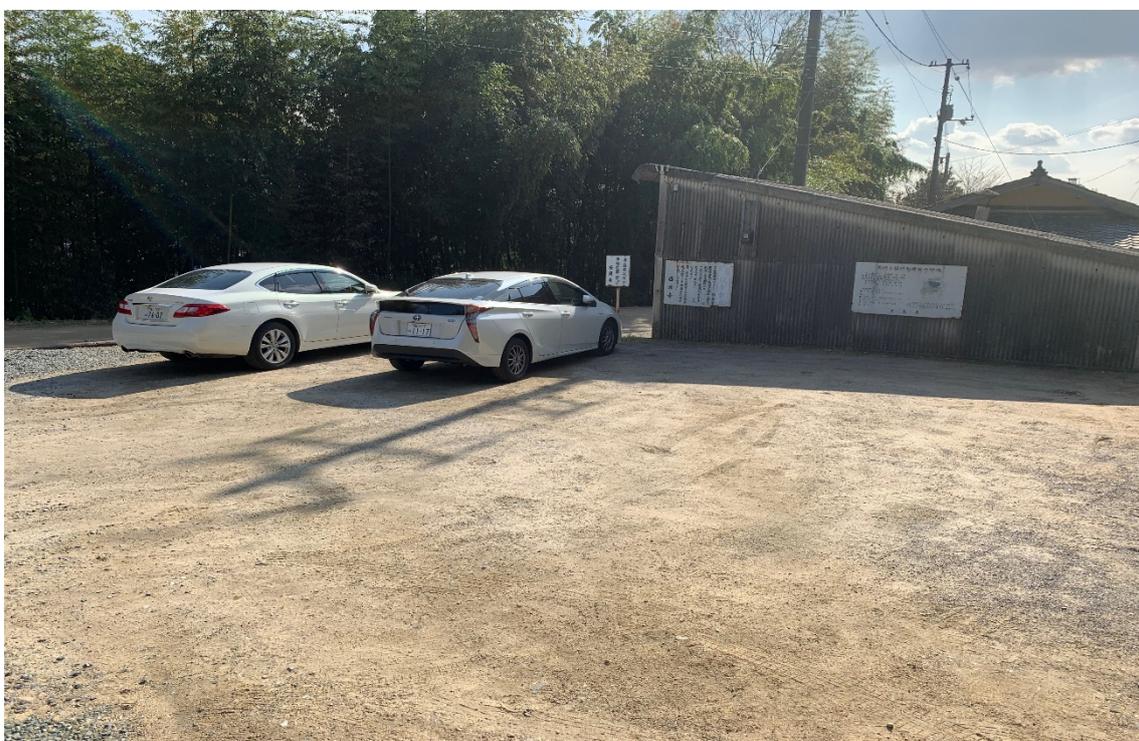


4月例会駐車場（案）



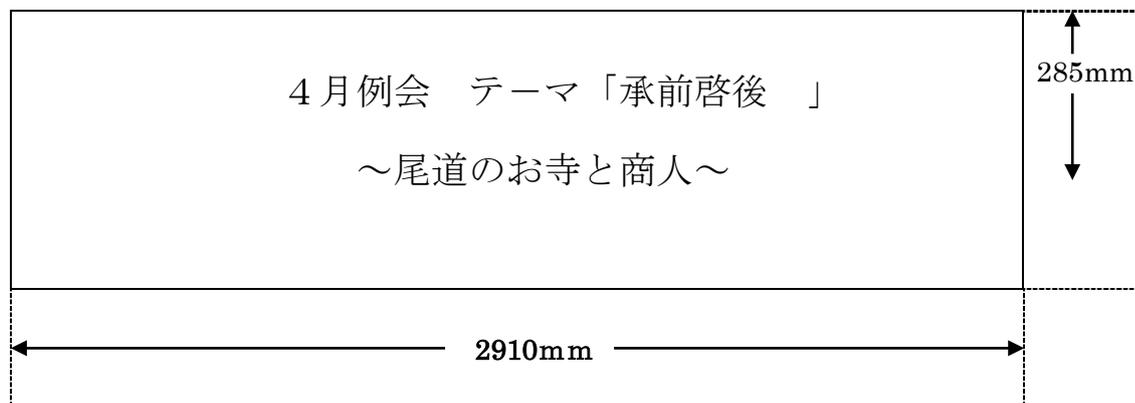
※40台収容可能

駐車場スペース② 10台収容可能 ※途中退席される方用

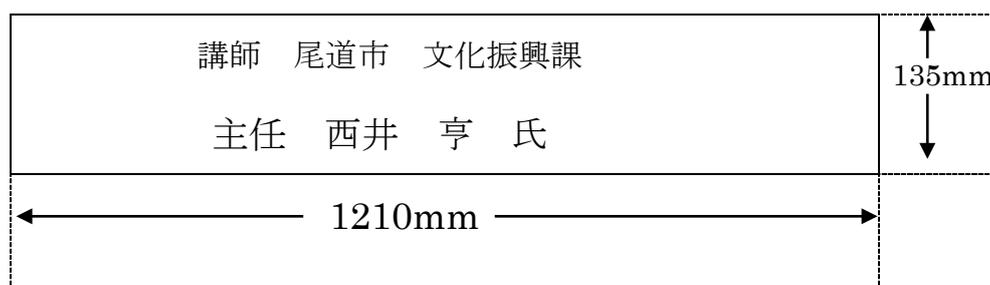


2019年度 例会看板
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テーマ



予備欄



委員会名



一般社団法人尾道青年会議所

4月例会 「承前啓後～尾道のお寺と商人～」アンケート（案）

4月例会にご参加いただき、誠にありがとうございました。アンケートのご記入にご協力をお願い致します。本アンケートは出入り口にて委員会メンバーにて回収させていただきますのでお渡し下さい。宜しくお願い致します。

1. 本例会の内容についてですが、理解度を教えてください。

とても理解できた

理解できた

少し理解できた

まったく理解できなかった

2. 講演を聞いて尾道のお寺と商人の関係について初めて知ったことはありましたか？

はい

いいえ

3. 2で「はい」と回答された方にお聞きします。初めて知ったことは何ですか？

4. 商人が尾道のお寺を支えてきた歴史について自身が感じたことを教えてください。

5. いつもと違う例会会場（西國寺）でしたがどのように感じましたか？

6. その他、ご意見がございましたらお聞かせ下さい。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

一般社団法人尾道青年会議所
地域の魅力創造委員会

尾 青 会 発 号
年 月 日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 安樂城 大 作
委 員 長 大 本 誠

4月例会のご案内（案）

拝啓 陽春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、4月例会では西國寺にて尾道市文化振興課主任西井亨先生をお招きし、『承前啓後～尾道のお寺と商人～』というテーマでご講演頂きます。

尾道には先人たちが築き上げてこられた魅力ある財産が数多くあります。まだまだ私たちの知らない歴史や魅力が数多くあり、私たちは街のリーダーとして今ある素晴らしい文化や財産を受け継ぎ、守り、育て、次代に伝えていく役割があると考えます。本例会を通じ、尾道のお寺の魅力の再認識をしていただき次代に伝えていく一助として頂きます。

万障お繰り合わせ上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2019年 4月16日（火）19:00～21:00	
場	所	西國寺 金堂	
例	会	テーマ「承前啓後」～尾道のお寺と商人～	
講	師	尾道市 文化振興課 主任 西井 亨（にしい とうる） 先生	
例会担当委員会		地域の魅力創造委員会	
返信締切		4月11日（木） 必着	
返信先		(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112	E-Mail ojc@urban.ne.jp
返信方法		委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。	

尾 青 会 発 号
年 月 日

特別会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 安楽城 大 作
委 員 長 大 本 誠

4月例会のご案内（案）

拝啓 陽春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、4月例会では西國寺にて尾道市文化振興課主任西井亨先生をお招きし、『承前啓後～尾道のお寺と商人』というテーマでご講演頂きます。

尾道には先人たちが築き上げてこられた魅力ある財産が数多くあります。まだまだ私たちの知らない歴史や魅力が数多くあり、私たちは街のリーダーとして今ある素晴らしい文化や財産を受け継ぎ、守り、育て、次代に伝えていく役割があると考えます。本例会を通じ、尾道のお寺の魅力の再認識をしていただき次代に伝えていく一助として頂きます。

万障お繰り合わせ上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2019年 4月16日（火）19:00～21:00	
場	所	西國寺 金堂	
例	会	テーマ「承前啓後」～尾道のお寺と商人～	
講	師	尾道市 文化振興課 主任 西井 亨（にしい とうる） 先生	
例会担当委員会		地域の魅力創造委員会	
返信締切		4月11日（木） 必着	
返信先		(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112	E-Mail ojc@urban.ne.jp

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

4月出返信

出 席 します。

お名前： _____

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：次代を担う宝育成委員会

委員長名：加藤 雄大

(1) 議案名

家族会 事業計画（案） 予算（案）に関する件

(2) 事業名

家族会 テーマ「J C F a m i l y D a y ～美味しい！楽しい！家族の日～」

(3) 事業実施に至る背景

青年会議所活動を推進していく上で、仲間、家族との繋がり の充実 は必要不可欠であり、楽しい時間を共有することでその絆を育むことができると考えます。また、2月例会で学んだ【きょう食】という考え方をまずは会員及びご家族で体感して頂き、日常生活の中で意識、行動していくきっかけを提供する必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）会員同士並びに会員ご家族との親睦を図り、青年会議所活動を行う上での基盤とも言える仲間や家族との絆をより一層深めることに加え、親子や仲間との楽しい時間の中にも【きょう食】の機会を提供することで、より一層『食』に関する興味関心を持って頂くことを目的とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年 4月21日（日）

b. 場 所 尾道マリン・ユース・センター

c. 予算総額 ￥ 429,000 （詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 73名 外部 146名 計 219名

（内部内訳：配偶者 55名、子ども 91名）

e. 動員計画 日程を調整して頂きやすくするため、早期に案内を発送する。

f. 外部協力者 オフィス日野 日野 定幸 氏（カプラインストラクター）

g. 実施組織・推進リーダー 次代を担う宝育成委員会 委員 岩井 達也

委員 島田 昌広

委員 村上 康

h. 実施手順・プログラム

2019年 2月 27日（水）第2回正副理事長会議 協議

2019年 3月 6日（水）第3回理事会 協議

2019年 3月 27日（水）第3回正副理事長会議 審議

2019年 4月 5日（金）第4回理事会 審議

2019年 4月 6日（土）ご家族向け案内葉書 投函

2019年 4月 21日（日） 実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

本年度の家族会は、会員とご家族の方々自身で昼食を調理し、食べて頂きます。調理説明の部分では、当委員会からのミニ食育講座を実施します。例えば、さつま揚げの原材料はどんなものなのか、どういう工程を経て完成に至るのかといったお話をし、美味しく、楽しく過ごして頂く中にも『食』により一層興味を持って頂ける様な設えにします。

また、KAPLAブロックインストラクターの日野定幸氏をお迎えしてのワークショップでは、子どもたちには想像力を働かせて思い思いの造形物を作ってもらい、会員やご家族の方々には、協力して一つのものを造ること通じて会員同士、ご家族同士の親睦を図って頂きたいと思えます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

日程の早期案内に加え、ご家族向けに家族会の概要を記載した案内葉書を発送することで、開催日時や内容の周知を行い、一人でも多くのご家族の方にご参加頂ける事が期待できます。

(8) 審議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 事業目的の【きょう食】の部分はどのような背景からこの目的になるのか。

対応) 2月例会で学んだ【きょう食】という考え方をまずは会員及びご家族で体感して頂き、日常生活の中で意識、行動していくきっかけを提供する必要がある。という背景です。

意見) 衛生管理の対応方法はどのように考えているか？

対応) アルコール消毒等の道具を十分準備することに加え、調理の説明の際にも各自衛生管理にご注意頂く様にお伝えします。

意見) 家族会当日に撮影した写真を広報素材としてHPやSNSにアップして良いか？

対応) ご案内葉書にその旨記載させて頂くことと、当日の注意事項等お伝えする際に、どうしても写真に写りたくない方はお声がけ頂く様にお伝えするなどの配慮をします。

意見) お子様へのミニ食育講座に関して何か工夫する点は？

対応) イラスト等の資料ではなく、実際に捌かれる前の魚を持ってきて、さつま揚げになるまでの工程をお伝えするという形の工夫をします。

意見) 仮入会員候補生の参加は可能か？

対応) あくまで会員及び会員のご家族同士の交流を目的とするので、この度の事業へは仮入会員候補生のご参加はご遠慮願います。

意見) カプラは個人個人とするのか、ある程度まとまった人数とするのか？

対応) まず遊び方の基本的な部分は個人個人で作って慣れてもらい、後半になるにつれて大きな造形物を作っていきますので、その段階でチーム制にする等ある程度まとまった人数で制作してもらいます。

意見) 小さなお子様でカプラで遊べない場合への対応は考えているか？

対応) カプラの使用対象年齢が生後10ヶ月以上の為、かなり小さなお子様でも楽しんで頂けます。

意見) 昼食時に委員会ごとのブースにテントは設置するのか?

対応) 天候が良ければテントは設置しません。雨天であれば食事は体育館で摂って頂きます。

意見) 大勢人数が来られる状況で、カプラインストラクターが1名で対応出来るのか?

対応) 過去に小学校、幼稚園、児童館など大勢のお子様を相手にワークショップをされておられる実績のある方なので問題なく対応できると考えています。

(10) 他委員会への依頼事項等

一人でも多くのメンバー及びご家族に参加して頂きたいため、委員長・副委員長からメンバーに参加依頼を周知徹底して頂きます様、宜しくお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

家族会概要 (案)

タイムスケジュール (案)

尾道マリン・ユース・センター 会場レイアウト図 (案)

体育館レイアウト図 (案)

ご家族用案内葉書 (参考資料)

尾道マリン・ユース・センター見積書 (案)

R&Rレンタル尾道見積書 (案)

カプラワークショップ見積書 (案)

第4回理事会 2019年 4月 5日

事業収支予算書(案)

事業名 JC Family Day ~美味しい!楽しい!家族の日~

収入の部		前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目			
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		100,000	100,000	0
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				
	登録料収入	登録料収入		317,000	329,000	-12,000
	販売収入					0
	広告料収入					0
補助金等収入	国庫補助金収入					0
	地方公共団体補助金収入					0
	民間補助金収入					0
	国庫助成金収入					0
	地方公共団体助成金収入					0
寄付金収入	民間助成金収入					0
	寄付金収入					0
	募金収入					0
収入合計				417,000	429,000	-12,000

支出の部		前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目			
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0
			食事代支出			0
			会場費支出	37,220	30,920	6,300
			設営費支出	5,000	5,000	0
			運送費支出		14,500	-14,500
			レンタル料支出		45,000	-45,000
			小計	42,220	95,420	-53,200
		企画演出費支出	人件費支出			0
			食事代支出			0
			企画費支出	100,820	242,750	-141,930
			演出費支出			0
			小計	100,820	242,750	-141,930
		本部関係費支出	人件費支出			0
			食事代支出			0
			会場費支出			0
			設営費支出			0
			旅費交通費支出			0
			通信費支出			0
			運送費支出			0
			消耗品費支出			0
			レンタル料支出			0
			保険料支出			0
			小計	0	0	0
		講師関係費支出	食事代支出			0
			旅費交通費支出	6,200		6,200
宿泊費支出				0		
保険料支出				0		
諸謝金支出			50,000	-50,000		
会合費支出				0		
	小計	6,200	50,000	-43,800		
広報費支出	運送費支出			0		
	会場費支出			0		
	設営費支出			0		
	通信費支出		3,410	-3,410		
	消耗品費支出			0		
	レンタル料支出			0		
	作成費支出			0		
	小計	0	3,410	-3,410		
資料作成費支出	通信費支出			0		
	資料費支出			0		
	消耗品費支出			0		
	レンタル料支出			0		
	小計	0	0	0		
報告書作成費支出	通信費支出			0		
	資料費支出			0		
	消耗品費支出			0		
	レンタル料支出			0		
	小計	0	0	0		
懇親会費支出	人件費支出			0		
	会場費支出			0		
	設営費支出			0		
	旅費交通費支出			0		
	運送費支出			0		
	レンタル料支出			0		
	保険料支出			0		
	飲食費支出	240,294		240,294		
	小計	240,294	0	240,294		
渉外費支出	役員渉外費支出			0		
	記念品代支出			0		
	小計	0	0	0		
旅費交通費支出	旅費支出			0		
	交通費支出			0		
	小計	0	0	0		
参加記念品代支出			0	0		
保険料支出		0	0	0		
通信費支出			0	0		
販売物品仕入支出			0	0		
雑費支出			0	0		
事業予備費支出		27,466	37,420	-9,954		
支出合計				417,000	429,000	-12,000

2019年度 家族会 タイムスケジュール (案)

- 9 : 3 0 ~ 集合 (受付開始)
- 1 0 : 0 0 ~ 開会
理事長挨拶 (5分)
- 1 0 : 0 5 ~ 委員長趣旨説明 (3分)
- 1 0 : 0 8 ~ 各種注意事項の説明 (5分)
- 1 0 : 1 2 ~ バーベキューエリアへ移動 (10分)
- 1 0 : 2 2 ~ オリジナルさつま揚げ&おにぎり&特製つみれ汁作り
委員会メンバーよりミニ食育講座を含めた調理案内 (10分)
- 1 0 : 3 2 ~ 各グループに分かれて調理 (108分)
- 1 2 : 2 0 ~ 昼食タイム (40分)
- 1 3 : 0 0 ~ カプラインストラクター日野氏 紹介
講師紹介及びデモンストレーション (10分)
- 1 3 : 1 0 ~ KAPLAブロック ワークショップ (105分)
- 1 4 : 5 5 ~ 副理事長謝辞 (5分)
- 1 5 : 0 0 終了・解散

家族会概要（案）

□ 調理体験（バーベキューエリア）

10:32 ~ 12:20

各グループに分かれて当委員会メンバーの指示のもと、以下①②③調理して頂きます。

（※グループ分けについては、委員会をベースに当日の参加状況に応じて当委員会で振り分けます）

雨天の場合：体育館内で調理をして頂き、①の揚げる工程と③については外のキャンプサイト（バーベキューエリア）にテントを張って行き、①は揚げたものを体育館へ委員会メンバーが運びます。

①の下ごしらえ、②については体育館内で調理が可能です。

①オリジナルさつま揚げ

魚のすり身に好きな具材を入れ、丸めて成形して油で揚げ、オリジナルさつま揚げを作って頂きます。

用意するトッピング具材・・・チーズ、コーン、タコ、わけぎ、レンコン、枝豆 など

トッピング具材（例） ⇒



成形段階 ⇒



完成形



②オリジナルおにぎり

好きな具材や、ふりかけ・海苔などを使って自分の手でオリジナルおにぎりを作って頂きます。

用意する具材・・・梅、昆布、海苔、ふりかけ など

③次代を担う宝育成委員会スペシャルつみれ汁

ダシから取ったこだわりの当委員会特製のつみれ汁を作ります。つみれの中身にはニンジンやしいたけなどのお子様が嫌いがちな食材を混ぜ込み、苦手な食べ物も美味しく食べられる工夫をします。

基本的に当委員会で調理を担当しますが、早めに①②の調理が終わった方々やお手すきのメンバーがいればお手伝いをお願いします。



（※イメージ図）

④ビアチキン

丸鶏を塩やハーブなどのスパイスで味付けし、ビールの缶ごと丸鶏を焼き上げることで、中身は柔らかく、外の皮は香ばしく仕上がります。ビールの缶も直接焼き上げることで、ビールのアルコール分は蒸発してしまいますので、お子様でも安心して召し上がって頂けます。(※ご不安な場合は、まず親御さんが味見をしてからお子様にご食べさせて頂けます)



□ 昼食 (バーベキューエリア)

10:32 ~ 12:20

午前中に作ったさつま揚げ、おにぎり、そしてつみれ汁をキャンプサイト (バーベキューエリア) にて召し上がって頂けます。テーブルは各委員会で別れて座って頂けます。

余ったり、食べ切れなかったさつま揚げやおにぎりは持ち帰り用のパックをご用意します。

雨天の場合：昼食は体育館内で摂って頂けます。

□ KAPLAブロック ワークショップ (体育館)

13:00~14:55

カプラインストラクターの日野定幸氏をお迎えし、KAPLAブロックと呼ばれる木製の積み木で様々なものを作るワークショップを行います。

まずは基本的なKAPLAブロックの使い方や、『家』などの比較的簡単に作れる題材を用いて説明をして頂きます。

その後は、『ナイアガラ』、『かまくら』など、お子様の背丈位ある大きな造形物の作り方をレクチャーして頂き、日野氏にサポートして頂きながらどんどんお子様たちで作成して頂きます。

『ナイアガラ』は最後完成した物から1ピース抜くと、まるで滝が流れ落ちるようにブロックが順々に崩れ去っていく様子は大きな盛り上がりとなります。

幼稚園や保育園でも取り入れているところもあり、幼児から小学生、また大人も一緒になって楽しんで頂けると考えています。

KAPLAブロック



作成例『家』



作成例『かまくら』



作成例『ナイアガラ』



会場施設 尾道マリンユースセンター

尾道マリンユースセンター

住所：尾道市向島町立花3035-3

TEL：0848-44-6707



キャンプサイト（調理・昼食）

体育館（カプラワークショップ）



KAPLAブロック ワークショップ

【講師】

カプラインストラクター / 日野 定幸 氏

【略歴】

岡山県倉敷市を中心に活動。カプラインストラクター歴は20年以上に及ぶ。
中国地方を中心に、各地の保育園・幼稚園、また児童館のイベントや学校行事等にカプラインストラクターとして招かれ、数多くのワークショップを行っている。



基本となる『家』の作り方からスタート

子どもたちで協力し合って作っていきます



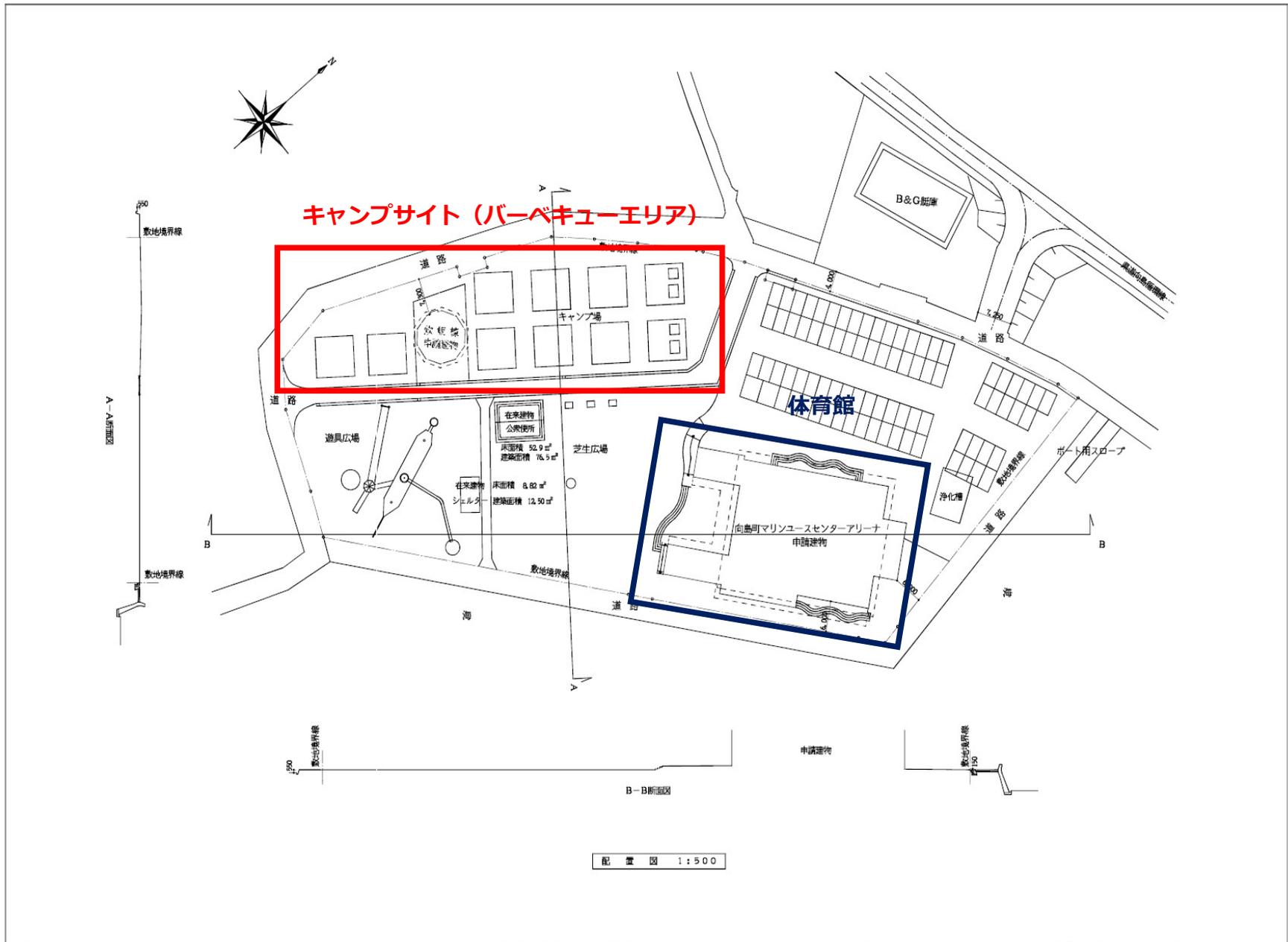
日野氏がサポートしながらも、要領を得ると子どもたちだけで作っていくことができます。

『橋』作成風景

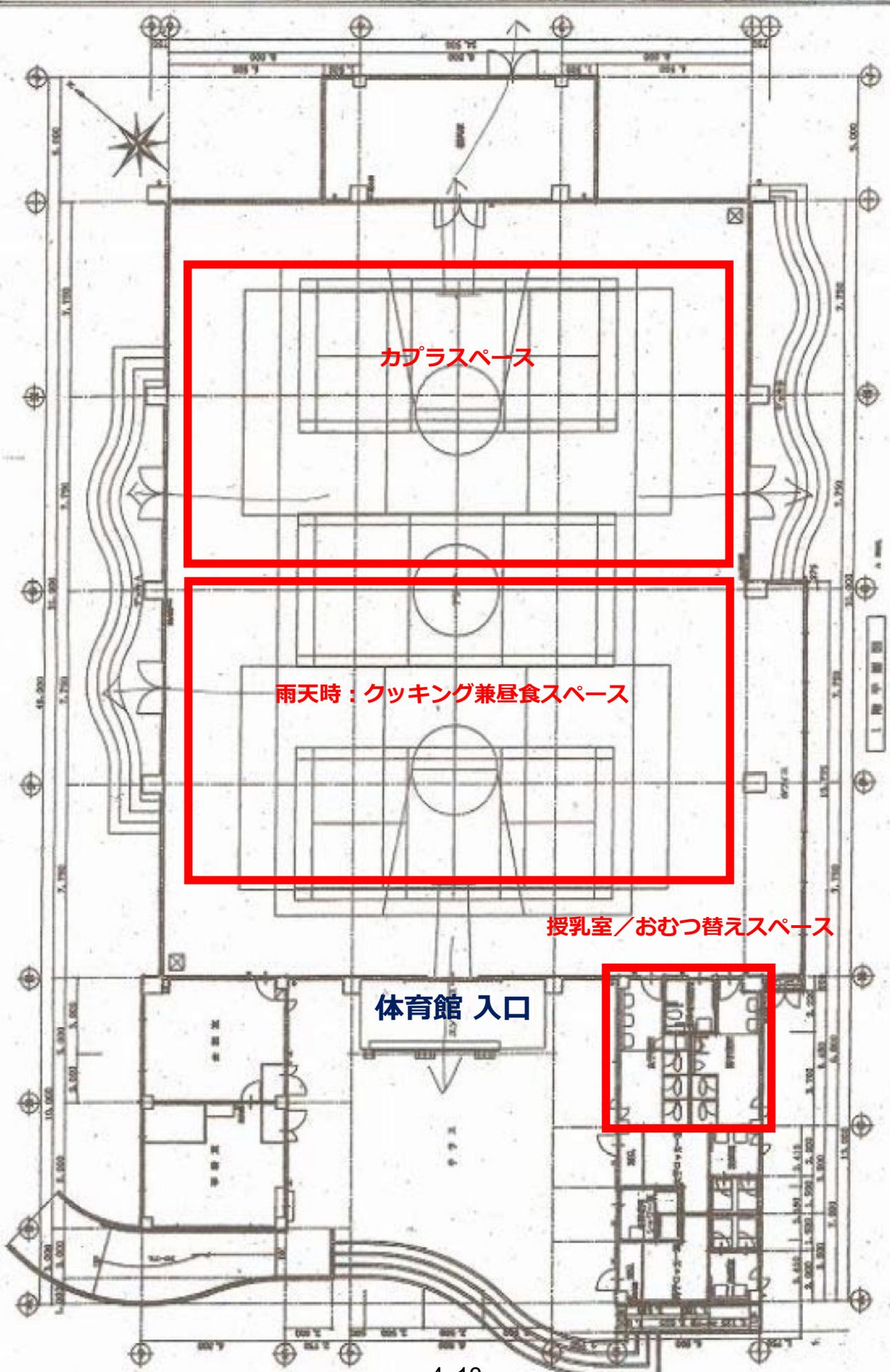
『ナイアガラ』作成風景

『かまくら』作成風景





事務所名	株式会社 小西建築設計事務所		図	日	備	工	事	名	縮	尺	図	面	番	枚	の	内	号	図
	1級建築士事務所広島県登録92(1)0861号 1級建築士登録第08094号 小西吉太郎																	



カプスペース

雨天時：クッキング兼昼食スペース

授乳室/おむつ替えスペース

体育館 入口

ご家族用案内葉書（参考資料）

一般社団法人尾道青年会議所 家族会のご案内

JC Family Day



～ 美味しい！楽しい！家族の日 ～

海と空が感じられる開放的な雰囲気の中、
お昼ご飯を作って食べたり、レクリエーションをして遊んだり、
ご家族皆様で楽しんで頂ける企画を準備してお待ちしております。

【日時】：2019年4月21日（日）10：00～15：00まで

【場所】：尾道マリン・ユースセンター（尾道市向島町立花3035-3）

【持ち物】：ハンドタオル、エプロン、帽子or頭巾（※昼食を調理します）

※調理する企画があるので、ある程度よごれても良い服装でお越しください

※尾道JCの広報素材として当日の様子を写真で撮らせて頂きます。

HPやSNSへの投稿はNGという方がいらっしゃいましたら、会員を通じてご連絡下さい。

【タイムスケジュール】

AM／Cooking！ オリジナルさつま揚げ、おにぎり、特製つみれ汁を作ろう！

PM／Let's Play！ 『KAPLAブロック』で色んなものを作って遊ぼう！



好きなトッピングで
自分だけのオリジナル
を作ろう！



オリジナルさつま揚げ

KAPLA
ブロック



特性つみれ汁



カプラでこんな大きな
ものも作れちゃう！
（例）かまくら



ご家族皆様でお越しください！

2019年 2月 12日

御 見 積 書

一般社団法人 尾道青年会議所 様

次のとおり御見積り申し上げます。

件名： 施設・物品使用料

尾道市マリン・ユース・センター
(株式会社不二ビルサービス福山支店)
〒722-0071

尾道市向島町立花3035-3

TEL : 0848 (44) 6707

FAX : 0848 (44) 6707

合計金額 ￥30,920

〔納入場所〕 尾道市マリン・ユース・センター

〔お支払条件〕 現金払いによる

--	--	--

項	内 容	数 量	呼 称	単 価	金 額
1	キャンプ場使用料	10	区画	1,000	¥10,000
2	アリーナ使用料	2	区間	1,500	¥3,000
3	ガス使用料	2	時間	150	¥6,000
4	机	10	台	110	¥1,100
5	イス	28	脚	110	¥3,080
6	タープテント	3	基	2,580	¥7,740
御 見 積 金 額(税込み)					¥30,920
備 考					

御見積書

2019年 2月16日

一般社団法人
尾道青年会議所 御中

オフィス日野/日野定幸 
倉敷市本町13-8

TEL/FAX 086-421-8654

下記の通り御見積申し上げます。

カプラブロックワークショップ一式

合計50,000円 (税込)